



各 位 CAXA



平成 22 年 6 月 13 日

会 社 名 株式会社サハダイヤモンド
 代表者名 代表取締役社長 今野 康裕
 (JASDAQ・コード9898)
 問合せ先
 役職・氏名 取締役ブライダルジュエリー事業部長
 亀井 晃
 電 話 03-3846-2061

(訂正・数値データ訂正あり)「平成23年3月期 決算短信」の一部訂正について

当社は、平成23年5月20日付で発表いたしました「平成23年3月期 決算短信」の記載内容について、一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所には下線を付してあります。

記

I. 【訂正箇所】サマリー情報

【訂正前】

略

1. 平成 23 年 3 月期の連結業績 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期	1,900	94.5	△500	—	<u>△574</u>	—	△633	—
22年3月期	977	△60.7	△967	—	△977	—	△1,298	—

(注) 包括利益 23年3月期 △733百万円 (—%) 22年3月期△1,251百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
23年3月期	△3.62	—	△34.4	<u>△25.7</u>	△26.3
22年3月期	△12.16	—	△54.8	△36.5	△99.0

略

【訂正後】

略

1. 平成 23 年 3 月期の連結業績 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期	1,900	94.5	△500	—	<u>△571</u>	—	△633	—
22年3月期	977	△60.7	△967	—	△977	—	△1,298	—

(注) 包括利益 23年3月期 △733百万円 (—%) 22年3月期△1,251百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
23年3月期	△3.62	—	△34.4	<u>△25.6</u>	△26.3
22年3月期	△12.16	—	△54.8	△36.5	△99.0

略

Ⅱ. 【訂正箇所】〈2頁〉 1. 経営成績 (1) 経営成績に関する分析

【訂正前】

略

以上の結果、当連結会計年度の業績については、売上高は1,900百万円（前年同期比94.5%増）、営業損失は500百万円（前年同期は営業損失967百万円）、為替差損63百万円の発生等により経常損失は574百万円（前連結会計年度は経常損失977百万円）、固定資産売却益56百万円、たな卸資産処分損56百万円、減損損失76百万円の発生等により当期純損失は633百万円（前連結会計年度は1,298百万円の当期純損失）となりました。

略

【訂正後】

略

以上の結果、当連結会計年度の業績については、売上高は1,900百万円（前年同期比94.5%増）、営業損失は500百万円（前年同期は営業損失967百万円）、為替差損63百万円の発生等により経常損失は571百万円（前連結会計年度は経常損失977百万円）、固定資産売却益56百万円、たな卸資産処分損56百万円、減損損失76百万円の発生等により当期純損失は633百万円（前連結会計年度は1,298百万円の当期純損失）となりました。

略

Ⅲ. 【訂正箇所】〈9頁〉 (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書（連結損益計算書）

【訂正前】

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
略		
営業外費用		
支払利息	0	—
為替差損	14	63
株式交付費	3	1
その他	8	10
営業外費用合計	26	75
経常損失(△)	△977	△574
特別利益		
固定資産売却益	※2 0	※2 56
投資有価証券売却益	0	—
貸倒引当金戻入額	18	7
新株予約権戻入益	5	—
前期損益修正益	13	2
特別利益合計	39	66
略		

【訂正後】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
略		
営業外費用		
支払利息	0	—
為替差損	14	63
株式交付費	3	1
その他	8	6
営業外費用合計	26	71
経常損失(△)	△977	△571
特別利益		
固定資産売却益	※2 0	※2 56
投資有価証券売却益	0	—
貸倒引当金戻入額	18	4
新株予約権戻入益	5	—
前期損益修正益	13	2
特別利益合計	39	63
略		

IV. 【訂正箇所】〈17頁〉(6) 連結財務諸表作成のための基本となる事項

【訂正前】

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
略	略
建物及び構築物 6～15年	同左
略	略
(口) 賞与引当金 従業員の賞与の支給に備えるため、個別に計算した支給見込額の当期負担額を計上しております。	(口) 賞与引当金 同左
略	略

【訂正後】

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
略	略
建物及び構築物 6～15年	<u>建物及び構築物 6～50年</u>
略	略
(口) 賞与引当金 従業員の賞与の支給に備えるため、個別に計算した支給見込額の当期負担額を計上しております。	(口) 賞与引当金 —————
略	略

V. 修正理由

決算短信発表後、当社グループの連結財務諸表におきまして、再度精査を行った結果、経理処理の誤り及び記載事項の誤りがあったことから、当該事項について修正するものであります。

以 上